事業概要

(昭和62年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

1.	昭和62年度の概要	1
2.	利用状况	4
(1	.) 個人貸出	4
(2	2) 個人貸出登録	4
(3	3) 1日平均貸出	5
(4	· 地方分館団体貸出	5
(5	5) 移動図書館「あゆみ号」巡回地と貸出	5
(6	3) 貸出文庫(市町村への大量貸出)	7
(7	7) 相互貸借(図書館協力貸出) ····································	7
(8	3) 読書相談	8
(9	别 複写利用	8
ac	🕠 国立国会図書館の資料複写サービス利用	9
(t l	〕 障害者の利用	9
02	② 連絡協力車の試験的運行	9
3.	図書館資料	10
(1	1) 図 書	10
	○蔵書冊数	10
	o 分類別冊数 ······	11
(2	② 逐次刊行物	12
4.	図書館の行事	12
5.	図書館職員研修	15
6.	沿 革	16
7.	経費	21
8.	組 織	22
9.	施設の概要	22
1 0.	利用案内	23

1. 昭和62年度の概要

府立図書館は、全府的・補完的な役割りを持つ図書館として京都府内全域にわたる図書館活動の推進をめざし、府内市町村と協力しながら各種の条件整備を進めている。

(蔵 書 数)

昭和62年度の資料収集については、多数の方の寄贈を含め13833冊を受入れ、蔵書冊数は245.598冊となった。

(市町村との相互協力)

相互貸借(図書館協力貸出)については、市町村図書館等への貸出件数が昨年度に比べ1. 12 倍の351件になり、本格実施を始めた昭和58年度(104件)と比較すると約3.4 倍となっている。

(連絡協力車の試験的運行)

府内公共図書館及び公民館図書室の要望に応え、資料の相互貸借、情報交換又は資料の収集等を行うため、昭和59年12月から連絡協力車の試験的運行を開始したが、昭和62年度は1コースを新設し月1回3コースに分けて33回の運行をし、約2800冊の図書及び250件の文書が搬送された。

(対面朗読)

視覚障害者の図書館利用をはかるための対面朗読は、本年度も延63人の利用があり定着 してきている。

(読書推進講座)

府民の読書への関心を深め、自主的な生涯学習に役立てるため、「源氏物語を読む」をテーマに第6回読書推進講座を開催した。

今回は「源氏物語」のうち ^{*}桐壺から若紫 ^{*}までの講義に京ことばによる朗読、十二単の 着付け、源氏ゆかりの文学散歩などを加えて実施した。

70名の参加者とともに大変な好評を得た。

(国立国会図書館とオンライン実施)

昭和62年10月本館にパソコンを導入し、国立国会図書館の和図書データベース(50万冊)とのオンラインの実施をはじめた。

(伏見分館閉館)

昭和25年以来伏見区域唯一の図書館として、多くの利用者に親しまれた府立図書館伏見 分館は、昭和62年10月末サービス業務を終了し、昭和63年3月31日をもって廃止し た。

昭和62年8月、分館の近くに京都市伏見中央図書館が開館したため府立図書館の分館としての役割を果たし、閉館することとなった。

伏見分館は昭和39年度から貸出サービスを実施したが、初年度は5,000冊 20年後の昭和58年度は11万8千冊とその間の利用の増大は特徴的であった。

閉館までに総貸出者数69万5千人、総貸出冊数 132万2千冊 を記録している。なお、分館蔵書については、本館及び中京分館へ移管し活用している。

資料の収集及び利用の状況

\$		内	容	昭和62年	下度
か 佳 次 *Y	×	書		1 3,8 3 3	₩
収集資料	逐次刊行	物		2,3 7 8	タイトル
	本	館	34,728 人	8 0,0 7 3	m
	伏 見 分	館	21,259 人	4 9,4 3 4	m
	中京分	館	14,631 人	3 2,9 8 5	m
	峰山地方分	館	4,808 人	1 3,1 7 8	₩
貸出状況	宮津 地 方 分	館	2,654 人	8,612	₩
貝山 () (元	移動図書	館	5,546 人	4 5,1 9 8	₩
	市町村への貸出了	文庫	17市町村	1 4,6 8 8	₩
·	図書館協力貸	出	351 件	1,452	₩
	地方分館の団体質	全出	77 団体	7,506	m
		計		253,126	₩
誘	書相	談		5,602	件
後	写 利	用	4,129 人	3 0,3 4 0	枚
本	館 入館 者	数	123,698 人	(1日平均453	人)
	本	館		70	人
	本館児童	室		410	人
行事参加者	伏 見 分	館		267	人
	移動図書	館		61	人
		計 ———		808	人

2. 利 用 状 況

(1) 個 人 貸 出

区 分館 名	登 録 者 数	貸出者数	貸出冊数
本 館	7,508人 (うち児童 858)	34,728人(うち児童 10,968)	80,073冊 (うち児童 30,636)
伏 見 分 館	2,810	21,259	49,434
	(うち児童 1,223)	(うち児童 8,497)	(うち児童 22,804)
中京分館	849	1 4,6 31	3 2,9 8 5
峰山地方分館	671	4,808	13,178
	(うち児童 396)	(うち児童 2,851)	(うち児童 9,359)
宮津地方分館	243	2,654	8,612
	(うち児童 201)	(うち児童 1,661)	(うち児童 5,359)
移動図書館	955	5,546	45,198
	(うち児童 183)	(うち児童 844)	(うち児童 23,897)
計	13,036	83,626	229,480
	(うち児童 2,861)	(うち児童 24,821)	(うち児童 92,055)

(2) 個人貸出登録

館名	般	学生・生徒	児 童	合 計
本 館	2,1 7 2 人	4,478人	858人	7,508人
伏 見 分 館	784	803	1,223	2,810
中京分館	700	149	-	849
峰山地方分 館	188	87	396	671
宮津 地方分 館	42	-	201	243
移動図書館	772	_	183	955
計	4,658	5,5 1 7	2,8 6 1	1 3,0 3 6

(3) 一日平均貸出

館名	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本 館	273 日	127 人	293 🖽
伏 見 分 館	172	124	287
中京分館	279	5 2	118
峰山地方分館	2 4 6	2 0	5 4
宮津地方分館	2 3 8	1 2	3 7

(4) 地方分館団体貸出

分館名	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館	53 団体	6,752 冊 (うち児童 5,164)
宮津地方分館	2 4	754 (うち児童 639)
計	7 7	7,506 (うち児童 5,803)

(5) 移動図書館「あゆみ号」の巡回地と貸出

昭和62年度における移動図書館は12町22駐車場(年度内廃止を含む)において実施した。

(昭和63年3月31日)

巡回地区名		駐車場	名	駐車場所	登録者数	貸出者数	貸出冊数	
			上川	合	川合集落センター	15 (1)	101	563 (164)
Ξ	和	町	莬 .	原	三和町農協莬原支所	21	118 (1)	1,183 (785)
			手	束	三和町役場前憩いの 広場	41 (3)	233 (3)	1,640 (726)
			三人	宮	JRバス駐車場	58 (47)	458 (375)	1,337 (1,013)
瑞	穂	町	水	原	瑞穂町農協梅田支所	16	107	717 (170)
			質	美	瑞穗町農協質美支所	15	9 3	811 (541)

巡回	巡回地区名		駐車場	易名	駐 車 場 所	登録 者数	貸出者数	貸出冊数
			下	山	グリーン・イツ区集会所前	46	323	2,7 9 7 (1,0 5 3)
丹	波	町	豊	田	豊田区集会所前	23 (1)	171	912 (286)
			須	知	須知区公民館前	23	152	1,149 (340)
B	吉	町	胡	麻	胡麻基幹集落センター	3 1	190	1,864 (897)
		~,	殿	田	日吉町役場	3 1	225	2,2 3 4 (1,0 7 4)
八八	*	BT	氷	所	農協倉庫前	19	36	172 (87)
	71	-,	室	橋	北地区自治振興会館前	1 4	34	152 (97)
京	北	町	上	Ж	JRバス上川駐車場	1 7	146	919 (80)
美	山	町	上平	屋	西野自工前	31	217	2,4 4 7 (8 4 3)
大	山崎	町	下植	野	下植野団地集会所	37 (5)	84 (9)	889 (324)
宇剂	台田原	東町	郷ノ	П	郷ノ口会館	89 (2)	563 (2)	8,3 4 0 (5,5 8 4)
井	手	B T	多	賀	井手町老人福祉センター 賀泉苑	6 2	305	3,0 6 5 (2,1 6 4)
	.	H.J	井	手	井手町農協前	81 (2)	456 (2)	3,968 (2,193)
和	束	町	釜	塚	和束町 社会福祉センター前	74	471	4,0 3 6 (2,1 4 5)
Ш	城	町	棚	倉	山城町立青年研修所	159 (122)	696 (450)	3,403 (2,294)
	- Ani		上	狛	山城町役場	52	367	2,6 0 0 (1,0 3 7)
	計		1	2周	22駐車場	955 (183)	5,5 4 6 (8 4 4)	45,198 (23,897)

()内の数字は児童にかかる分

62年度内変更駐車場

廃止 八木町 氷所 (6月)

室橋 (//)

大山崎町 下植野 (〃)

変更 三和町 三和町役場前憩いの広場 (4月)

瑞穂町 瑞穂町農協梅田支所 (4月)

(6) 貸出文庫(市町村への大量貸出)

市町	村	名	貸出冊数	市	町	村	名	貸出冊数
向	日	市	1,000 冊	南	山	城	村	1,100 冊
長岡	 京	市	2,0 0 0	美	山		町	727
大山	崎	町	200	八	木	•	町	2,3 5 0
宇	治	市	1,000	日	吉	:	町	403
宇治	田原	町	400	瑞	穂		町	200
山	城	町	1,750	Ξ	和	I	町	200
井	手	町	950	福	知	山	市	1,0 5 8
笠	置	町	3 5 0	舞	鶴		市	400
和	東	町	600	計(5市11	町1	村)	1 4,6 8 8

(7) 相互貸借(図書館協力貸出)

最近の府内市町立図書館等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館の 市町村立図書館に対する資料援助が求められている。当館では、昭和58年6月から図書 館相互貸借を本格化させたがその定着が顕著になった。

事項区分	件 数	冊 数	備考
市町立図書館等へ貸出し※	292	1,2 3 0	
高等学校図書室へ貸出し	43	197	
他府県立図書館等へ貸出し	13	18	
そ の 他	3	7	
計	351	1,452	
国立国会図書館から借受け	28	28	
他府県立図書館等から借受 け	9 4	126	大阪府立中之島図書 館64件87冊
計	122	154	

※ 市町立図書館等への貸出しの内訳

京 都 市	3 件	15冊	和	東	町	1 件	1 🖽
向日市	1 2	2 5	精	華	町	2 2	9 4
長岡京市	7	2 9	DI .	茂	町	2 2	8 6
大山崎町	1 3	101	亀	岡	市	1 9	3 4
宇治市	3 0	102	八	木	町	3 2	193
城陽市	2 0	6 7	園	部	町	3	7
八幡市	4 0	1 2 2	和	知	町	2	2
久美山町	2	5	綾	部	市	5	1 0
田辺町	1 8	9 1	舞	鶴	市	1	1
木 津 町	3 9	2 4 2	宮	津	市	1	3
			計	20 T	节町	292	1,230

(8) 読書相談(レファレンス)

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、府内市町立図書館からの相談も増えてきており、総合資料館や類縁機関との相互協力がますます必要となっている。昭和62年度の相談件数は次のとおりである。

区分	来館者相談		電話	文 書	計
事項	資料調査	利用案内	FE FI	文 督	ĒI
読書相談件数	969	2,222	2,3 4 1	7 0	5,6 0 2
1 日平均	1 1	.7	8.6	0.3	2 0.5

(9) 複写利用

利用人員	複 写 枚 数	1 日 平 均 利 用 人 員	1 日 平 均 複 写 枚 数
4,129人	3 0,3 4 0 枚	15人	111枚

(10) 国立国会図書館の資料複写サービス利用

14件 32点

(11) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、朗読者の協力による対面朗読を実施した。 利用者 延 63人

12 連絡協力車の試験的運行

京都府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を 行うため、今年度は月1回、6月までは2コース、7月以降は1コースを新設し3コースに 分けて合計33回運行した。

(ア) コース

A コース: 府立図書館 — 向日市立図書館 — 長岡京市立図書館(10月まで準備室)— 大山崎町中央公民館(7月から)— 久御山町立図書館 — 城陽市立図書館 宇治市中央図書館 — 府立図書館伏見分館 — 府立図書館

Bコース: 府立図書館 ――八幡市立八幡市民図書館 ―― 田辺町立図書館 ―― 精華町立図書館 ―― 木津町立図書館 ―― 加茂町立図書館 ―― 府立図書館

Cコース: 府立図喜館 ─ 亀岡市立図書館 ─ 八木町立郷土資料館 ─ 関部町立関部図書館 ─ 和知町中央公民館 ─ 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借 2,495 冊(貸出994冊 返却1,501冊)

寄贈図書 207冊

特別貸出(行事用) 50冊

貸出文庫 12冊(貸出 2冊 返却 10冊)

文 書 245件

3. 図書館資料

昭和62年度における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

o蔵書冊数

		\(\overline{X}\)	分	昭和	1 6 2.	4.				内		訳			昭和6	3. 3.
		\	:	1	現	在	受入册数							払出冊数	31. 瑪	在
館	名	_		蔵	書	数		購	入	寄	贈	伏見分 館より	その他		蔵書	数
本	閲覧	整理	建課	12	2 5,6 4	15	2 0,9 8 6	5,2	50	1,3	7 1	1 4,1 8 1	184	0	1 4 6,6	31
館	館外	奉仁	上課	5	5 7,2 3	3 2	3,973	3,9	04		66	0	3	0	6 1,2	0 5
伏	見	分	館	2	2 2,4 8	36	673	4	59	2	01		13	23,159		0
中	京	分	館	1	4,7	7 3	3,6 3 6	9	35	2	14	2,486	1	0	1 8,4	0 9
峰	山地	方 <i>気</i> ———	館		9,9 4	19	675	6	75		0	0	0	0	1 0,6	24
宮	車地:	方 欠 ———	館		8,1	72	557	5	5 7		0	0	0	0	8,7	29
	計	t 		2 3	3 8,2 5	5 7	30,500	1 1,7	8 0	1,8	52	1 6,6 6 7	201	2 3,1 5 9	2 4 5,5	98

。 障害者用資料(上記蔵書に冊数含む)

区分	昭和 62.4.1	受入数	内		訳	昭和63.3.31	
資料	現在	文人数	購入	寄贈	その他	現在	
テープ図書	350タイトル (985巻)	49タイトル (74巻)	49タイトル (74巻)	0	0	399タイトル (1,059巻)	
大活字本	247冊	87 冊	87⊞	0	0		
点字図書	61タイトル (521冊)	14タイトル (48冊)	2タイトル (22巻)	10タイトル (24冊)	2タイトル (2冊)	75タイトル (569冊)	

		館 名	z	<u> </u>	餌	1	/ AH	7 A II.	峰山地方	T \(\tau_1 \)	宮津地方	T \(\(\tau \)	^ =1	7011
分	類		閲覧整理課	百分比	館外奉仕課	百分比	中京分館	百分比	分 館	百分比	分 館	百分比	合 計	百分比
0	総	記	5,5 3 6	3.8 %	669 ^m	1.1 %	821 #	4.5 %	120 #	1.1 %	155 #	1.8%	7,301 ^{fff}	3.0 %
1	哲学	・宗教	5,1 6 7	3.5	1,0 0 5	1.6	735	4.0	178	1.7	115	1.3	7,200	2.9
2	歷史	・地誌	1 0,9 2 2	7.4	2,2 4 0	3.7	1,6 7 0	9.1	441	4.1	248	2.8	1 5,5 2 1	6.3
3	社会	科学	1 9,8 8 2	1 3.6	3,7 2 5	6.1	2,619	1 4.2	818	7.7	506	5.8	27,550	1 1.2
4	自然	科学	7,476	5.1	1,677	2.7	922	5.0	227	2.1	228	2.6	1 0,5 3 0	4.3
5	I	業	5,9 3 6	4.0	3,287	5.4	816	4.4	303	2.9	410	4.7	10,752	4.4
6	産	業	3,4 5 7	2.4	997	1.6	346	1.9	133	1.3	131	1.5	5,0 6 4	2.1
7	芸	術	7,918	5.4	2,6 2 6	4.3	1,2 0 3	6.5	462	4.3	296	3.4	1 2,5 0 5	5.1
8	語	学	2,0 7 4	1.4	310	0.5	222	1.2	60	0.6	3 2	0.4	2,698	1.1
9	文	学	2 2,7 0 8	1 5.5	1 6,0 0 5	26.2	9,0 5 5	4 9.2	3,2 3 3	3 0.4	1,9 20	22.0	5 2,9 2 1	21.5
1.	j\	計	91,076	6 2.1	3 2,5 4 1	53.2	1 8,4 0 9	100.0	5,975	5 6.2	4,0 4 1	4 6.3	1 5 2,0 4 2	61.9
児	童	書	2 2,6 9 7	1 5.5	2 8,6 6 4	4 6.8	-	ı	4,6 4 9	4 3.8	4,688	5 3.7	6 0,6 9 8	2 4.7
旧化	犬見分郎	當図書	1 4,1 8 1	9.7									1 4,1 8 1	5.8
旧	分	類	8,4 4 0	5.7									8,440	3.4
そ	の	他	1 0,2 3 7	7.0									1 0,2 3 7	4.2
1	·	計	1 4 6,6 3 1	100.0	6 1,2 0 5	100.0	1 8,4 0 9	100.0	1 0,6 2 4	100.0	8,7 2 9	10 0.0	2 4 5,5 9 8	10 0.0

(2) 逐次刊行物

○ 昭和62年度購入タイトル数

館名	種別	新 聞 (官 報)	雑誌	計
本	館	1 4	1 1 4	1 2 8
伏 見	分 館	. 6	2 7	3 3
中京	分 館	6	3 7	4 3

○ 寄贈タイトル数(本館)

分類区分	タイトル数
図 書 館 関 係	5 5
学校紀要関係	3 5 3
一般雑誌・その他	1,7 6 6
計	2,174

4. 図書館の行事

(1) 本館

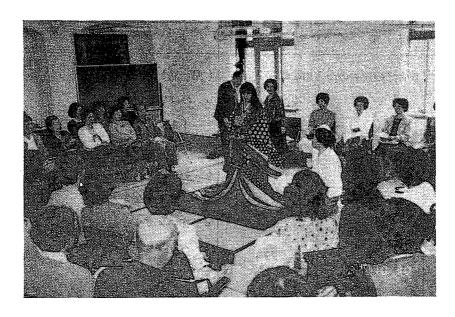
o 府民の生涯学習に関する事業として読書推進講座を開催した。

月	日	行	事	名	会	場	内		容	参加者
1 0.	23~	読書	推進請	隣座	府立[書館	源氏物語を読む ― 桐壺丸	から若紫る	まで―	人
	12. 4						京都府立大学女子短期。	大学部教技	受	7 0
							中	井 和	子	

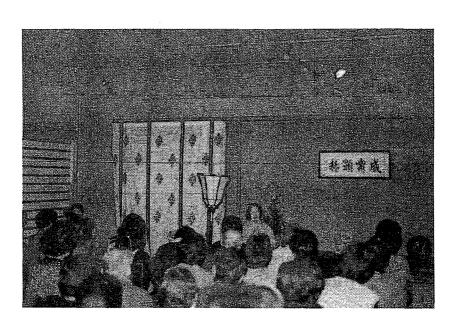
(2) 本館児童室等 地域の子どもたちが、図書館や本に親しむ機会を設けるため楽しい行事を開催した。

会場	月 日	行 事 名	内 容	参加者
本	7. 23	としょかん夏休みのつどい	折り染め 本の紹介	3 2
館	12. 24	としょかんクリスマスのつ どい	映 画 おはなし 本の紹介	41
童室	第1·第3 木曜日 午後3:00~3:30 23回	よみきかせの会	よみきかせと手づくりあそ び	238
	第4木曜日 午後3:00~3:30 11回	おはなしの会	おはなし	99
伏見分館	毎月1回 計 6回	よみきかせの会	よみきかせと手づくりのあ そび	267

〇 読書推進講座



(十二単着付実演)



(文学散歩 梨木神社にて)

(3) 移動図書館

「親と子の読書のつどい」を町村教育委員会と共催で次のとおり実施した。

月	目	行	事	名	会	場		内	容	参加者
8.	10	親と子	子の読	書のつ	山城町		()	己 童)		人
		どい			福祉士	2ンター	0 0 0	おはなしフィルタ 「まほうつかいの 「アリババ」 かげ絵 「すてきな3人紀 赤いメガネで見る ペープサート 大型かるた大会 手あそび	ひ ばあさん」	40
								-般成人)		2 1

5. 図書館職員研修

月日	研修会名	会 場	内	容	参加者
9. 25	第39回図書館等		「読みきかせ等の理論と実	技」	人
	職員実務研修会		講師:京都府立図書館	[
	(共催:舞鶴市立	舞鶴市立西図書館	主事 藤 田	周 子	3 0
	西図書館・京都府				
	立図書館)				

6. 沿 革

明治31年4月 府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任 // 6月 業務開始 33 年 夜間開館開始 館長 原田千之助異動、中道貫一館長に就任 36年10月 巡回図書館(貸出文庫)制度開始 37年4月 湯浅吉郎館長に就任 38年4月 児童室開設 39年6月 館外貸与規則制定告示 〃 11月 新館起工式 42年2月 新館竣工 京都府立京都図書館規則告示 // 3月 // 4月 新館開館 大正5年5月 湯浅吉郎館長退職 〃 10月 北畠貞顕館長に就任 8年1月 本館図書分類目録編纂に着手 11年4月 貸出文庫を増設 14年3月 児童室閉鎖 昭和3年3月 帯出規程告示 // 4月 個人貸出実施 // 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製 9年10月 京都府中央図書館に指定 15年11月 北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長に就任 16年5月 児童室復活開室 22年7月 内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任 // 8月 館外貸出廃止 23年4月 児童室を現在室に移転 // 9月 読書ルーム開設(河原町丸善京都店地下) 24年4月 読書相談開始 // 6月 河原町分館開館(河原町丸善京都店地下) 25年2月 伏見分館開館(伏見信用金庫2階) 3 月 巡回図書館(貸出文庫)廃止

昭和25年6月	宮津地方分館開館(宮津町役場内)
〃 7月	綾部地方分館(綾部市立図書館内)及び
	峰山地方分館(丹後地方教育局内)開館
// 8月	学生自由閲覧室新設
〃 11月	京都府立図書館設置条例公布(条例第62号)
26年4月	上京分館開館(北区紫郊会館内)
// 9月	本館大閲覧室屋根修理着工 休館
〃 10月	本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
〃 11月	本館大閲覧室安全開架式を実施
〃 12月	本館新体制で開館
27年6月	本館読書相談係設置
″ 7 月	園部地方分館(園部町立図書館内)
	北桑田地方分館(京北町下中)及び
	木津地方分館(旧役場内)開館
28年4月	宮津地方分館市立図書館内に移転
	本館 月曜日休館を実施
29年2月	伏見分館新築工事着工
〃 7月	木津地方分館(木津小学校内)に移転
	伏見分館庁舎竣工移転
// 9月	京都府立図書館「善本目録」作製
30年6月	峰山地方分館移転(丹波公民館内)
// 9月	青年学級文庫実施
31年5月	上京分館移転(桜谷文庫内)
// 9月	河原町分館閉館
32年6月	中京分館(河原町分館改称)開館(烏丸庁舎内)
〃 10月	宮津地方分館移転 (労働セツルメント内)
35年10月	中京分館館外貸出実施
37年9月	峰山地方分館移転(丹波小学校内)
38年3月	本館読書相談係・学生自習閲覧室・貸出文庫閉鎖
	蔵書の一部を府立総合資料館へ搬出
// 5月	木津地方分館移転(町民センター内)
〃 7月	綾部地方分館移転(市民センター内)
" 10月	西村精一館長転出(京都府立総合資料館長へ)
	相馬利雄館長に就任

昭和38年11月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館 〃 12月 児童室 土・日曜休室 39 年 1 月 本館外装改修工事 ″ 5月 本館夜間・土曜午後再開(9時迄) 貸出室設置 児童室館外貸出実施 土曜日開室 宫津地方分館移転(宮津市立図書館内) 伏見分館館外貸出実施 // 7月 市内分館 日曜日休館を実施 40年1月 中京分館仮移転(京一商同窓会館) // 7月 児童室に母親文庫設置 〃 9月 府教育委員会基本規則一部改正 教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施 // 11月 中京分館移転(京都府中京庁舎内) 41年9月 綾部地方分館閉館 〃 11月 園部地方分館閉館 自動車文庫命名式(蜷川知事「あゆみ号」と命名) 42年7月 本館修繕工事 // 9月 貸出室移転再開 44年12月 本館夜間閉館時間(7時)に変更 45年8月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出 岩崎彰之助館長就任 宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転 本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウ ン方式に切替 47年4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任 48年4月 上京分館館外貸出実施 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任 // 6月 49年4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任 50年3月 木津地方分館閉館 身体障害者用 便所・スロープ新設

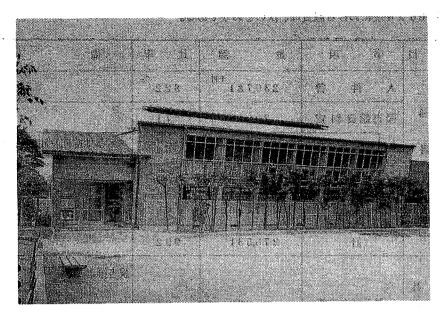
5 月 本館(閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設)内装工事本館閲覧室を完全開架式に切替

宮本英男館長退職

〃 4月 布村忠雄館長就任

昭和51年4月 本館閲覧用目録作成に着手 # 5月 上京分館閉館(51.5.8) 児童室改修工事 // 7月 53年3月 本館改修工事(外装・屋根葺替・玄関・防災設備) 本館閲覧用目録整備完了 54年3月 本館書庫の改修工事 〃 4月 国会図書館からの図書貸出制度発足 本館自習室を閉鎖 // 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了 8 月 北桑田地方分館仮移転(京北農業協同組合弓削支所内) 〃 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新 「専門情報機関要覧」刊行 55年3月 北桑田地方分館閉館(55.3.31) // 4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任 峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転 56年4月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任 〃 9月 移動図書館用電動集密書架設置 〃 12月 伏見分館改修工事 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託 57年4月 〃 7月 対面朗読実施 58年2月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施 // 3月 「京都府の公共図書館」刊行 伏見分館 ブックポスト設置 〃 6月 図書館協力貸出本格実施 〃 7月 新着図書案内発行 59年12月 連絡協力車試験的運行開始(2コース) 60年7月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施 61 年 8 月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館の あり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問 " 12月 昭和61年度全国公共図書館参考事務研究集会開催 12月4日~5日 会場 京都堀川会館 62年10月 国立国会図書館とオンライン実施 伏見分館サービス終了(62.10.31) 伏見分館廃止(63.3.31) 63年3月 「京都府の公共図書館1987年版 | 刊行

○ 新館開館当時の伏見分館 (昭29)



(全景)



(閲 覧 室)

7. 経 費

四和6	2年度における経費は	は、次のとおりである。
MM/1H O	4 丁以にやりる歴史!	はく ひんかんりょくひゅう

科目	Ę	事 項	金	額	比	率	備	考
	人	件費	230,781	千円	8 2.2	2 %		
図	図書館資料費		2 0,0 1 0		7.1			
書	(図 書		18,000		6.4		oへき地巡回文庫図	書費 1,500千円
館	(内訳)	定期刊行物	2,0 1 0		0.7	7		
費	その他経費		2 7,7 4 0	1	9.9	•		
	計		278,531		9 9.2	2		
総 務 費	生	里教育推進費	800		0.3	3	読書推進講座	300fm 500fm
								50048
事務局費	図管	書館維持理 費	1,414		0.5	i	電話設備改修工事 冷暖房機修繕 その他	980千円 249千円 185千円
合	合 計		280,745		1 0 0.0)		

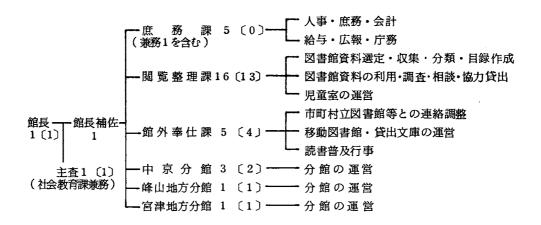
館別図書館資料費内訳

]	X	5	}	図書	費	定期刊行物費	計
本			館	1	0,740 千円	1,144 千円	1 1,884 千円
伏	見	分	館		1,181	399	1,5 8 0
中	京	分	館		929	399	1,328
移地	動方	図 書 館	館等		3,650	68	3,718
<u>Ж</u>	回	文	庫		1,5 0 0	_	1,5 0 0
		計		1	8,000	2,0 1 0	2 0,0 1 0

8. 組 織

昭和63年度の職員は、館長以下事務職員31名、技術職員2名、計33名(司書有資格者23名)である。組織を図示すると次のとおりである。(注〔〕内は司書数)

(63.4.18現在)



9. 施設の概要(63.4.1 現在)

館名	施	設の概要	館名	施	設の概要
	敷 地	3,7 4 5.1 2m²		専有面積	5 7.0 0 <i>m</i> ²
本館	建物	2,6 5 5.7 0 m²	峰 山 地方分館	構造	鉄筋コンクリート 2 階建 (峰山町公民館)
4 B	構造	木造レンガ造 3 階建		建築年	昭和55年
	建築年	明治42年	(昭和25年)	建杂工	昭和35年
,明治31年、	収 容	関 覧 室 90席 新聞雑誌室 33席	7 月	庁舎の 所 有	峰山町
4 月	収容	児童室20席		専有面積	5 2.9 5 m²
	専有面積	1 5 8.0 0m²	宮 津 地方分館	構造	鉄筋 コンクリート 2 階建 (宮津市立図書館内)
中京分館	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎 2階)	,昭和25年 ₎	建築年	昭和46年
, 昭和24年	建築年	昭和40年	6 月	庁舎の 所 有	宮 津 市
6 月	月 収 容	閲覧 28席		ולת (15	

10. 利用案内 (昭63.4.1現在)

(1) 所在地一覧

. <u> </u>			<u> </u>
館 名	所 在 地	電話	郵便番号
本 館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069(代)	606
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	2 1 1 - 5 7 2 8	604
峰山地方分館	中郡峰山町字杉谷	07726-2-5100	6 2 7
宫津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	6 2 6

(2) 開館時間

	館	3	開館 時間
本館	問 覧 室 新聞雑誌室	月~土	9.30 ~ 19.00
Д В	児 童 室	月~土	1 3.0 0 ~ 1 7.0 0
市内分館	中京	月~土	1 2.0 0 ~ 1 8.0 0
业 主 A 約	版小,旁神	月~金	9.00 ~ 17.00
地方分館	峰山・宮津	土	9.00 ~ 12.00

(3) 休館日

- 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- 日曜日
- 1月 2日から同月 4日まで及び1 2月 27日から同月 31日まで
- 毎月の月末日
- 特別整理期間 (特に館長の定める期間)